

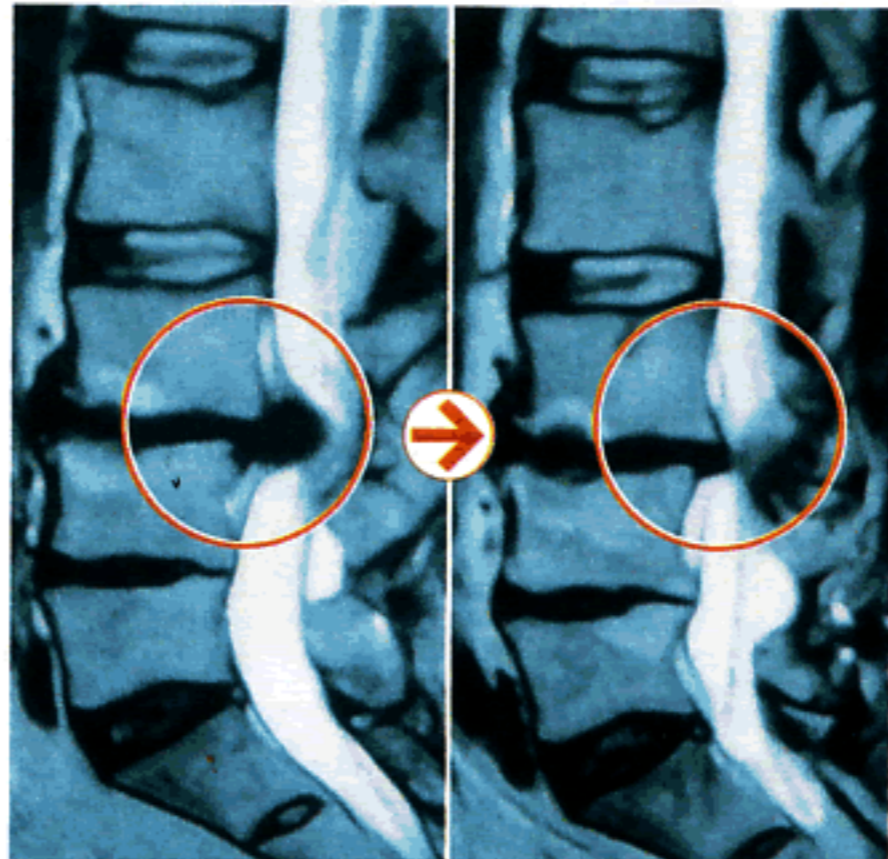
難治の脊柱管狭窄症でも治る例 が多く医師仲間にも評判の 妙薬は胎盤エキス「プラセンタ」

清水整形外科
クリニック院長
しみずしんいち
清水伸一

要手術の重症例にも プラセンタは効果大

腰部脊柱管狭窄症の症状は、大きく分けると、①腰痛、②下肢の痛みやしびれ、③間欠性跛行（足腰の痛みやしびれのせいでこま切れにしか歩けなくなる症状）の三つがあります。

これらに対して、整形外科では一般に、痛みを軽減させる消



48歳男性のプラセンタ療法前(左)と3ヵ月後(右)のMRI画像。脊柱管の圧迫が軽くなっている

炎鎮痛薬や神経ブロック（神経の周囲に局所麻酔薬を注射する治療法）のほか、神経の働きを正常に保つビタミンB₁₂や血行を促す血管拡張薬などによる薬物療法が行われます。

そのほかにも、運動療法やコルセットの着用が行われていますが、それでも改善せず日常生活に支障をきたすようであれば、狭くなった脊柱管を広げて

神経の圧迫を取り除く手術が検討されます。

ところが、整形外科医のほとんどが手術を選択するような重症の脊柱管狭窄症でも、手術をしないで改善できると医師仲間から評判になっている治療法があります。それが

炎症を鎮め血行も促し 痛みやしびれを改善

「プラセンタ」とは、哺乳動物の胎盤を意味しますが、一般には人間やブタの胎盤から抽出されたエキスのことを指します。

プラセンタ療法に関しては、ほかの特集でくわしく紹介されていますが（一五八頁からの記事参照）、最大の特徴は、二〇もの薬理作用があること。その中には、基礎代謝向上作用、細胞活性化作用、血行促進作用、ホルモン調節作用など、西洋薬では生み出せないような数々の薬理作用があります。

プラセンタに備わるこうした作用が複合的に働き、神経細胞を活性化したり神経を修復したりすることによって、脊柱管狭窄症を改善すると思われれます。つまり、脊柱管狭窄症の症状

のうち、
①腰痛に対してはプラセンタが持つ抗炎症作用や傷んだ組織を修復する細胞活性化作用が
②下肢の痛みやしびれに対しては神経細胞を活性化したり神経を修復したりする作用が
③間欠性跛行に対しては血行促進作用が
それぞれ働く、と考えられます。

また、プラセンタなら精神安定作用も強力なため、痛みによる不安が解消できます。このことも、治療効果をより高めるのにつながっているのです。

ちなみに当クリニックでは、記録を始めた約二年前から約八〇人の脊柱管狭窄症の患者さんがプラセンタ療法を受けていますが、半年間ほどの治療で約六割の人に効果が認められています。

三ヵ月で足腰のしびれも歩行困難も治った

上の写真を見てください。これは警備員という職業柄、立ち仕事が多いある男性（四十八歳）の腰椎（腰の部分の背骨）のMRI（磁気共鳴断層撮影）画像です。脊柱管が狭くなって

くなり、休むしかありません。つまり、間欠性跛行です。そのうちに、痛みとしびれのために立っているのも大変になったそうです。

歩くのも立っているのも不自由では、警備員の仕事は続けられませんが、仕事を辞めざるを得なくなった男性は、治療に専念するために入院。主に、痛み止め薬の服用と点滴（血管拡張薬）、神経ブロックを行い、それと同時に、腹筋を強化するための運動療法を受けました。入院中には手術をすすめられましたが、手術を受けてもしびれは残る可能性があることや、一度つぶれた神経はもとには戻らないなどと聞かされ、ショックを受けたといいます。二週間ほどで退院したあと、

手術を受ける前にプラセンタ療法を試したいと行って当クリニックを訪ねてきたのです。MRI画像を初めて見たとき、かなりの重症だと思いましたが、プラセンタ注射を週に二回ずつ行ったところ、五回めには症状がやや緩和されてきました。

そして一〇回めの治療後には腰痛、下肢痛、下肢のしびれが大幅に軽減し、一〇〇日程度なら休まずに歩けるようになりました。そして、三ヵ月後には日常生活に支障がないほどまでに回復し、歩ける距離も五〇〇分に延びました。

結局、手術をキャンセルした男性は、今でも週に一回のプラセンタ注射を続けているおかげで、痛みもしびれもなく、再就職の準備をしているそうです。



プラセンタ注射は脊柱管狭窄症の患者さんの6割に有効

神経を圧迫しているのがわかります。

この男性は、五年前から腰痛がひどくなり、右下肢痛も現れはじめたため、自宅近くの病院を受診しました。その結果、脊

柱管狭窄症と診断されて治療を開始しましたが、症状は徐々に悪化。数十日歩かないうちに

に、両下肢痛、両下肢のしびれ、ふくらはぎが締めつけられるような痛みを襲われて歩けな

「超能力」は「ウイルス被害」に 対抗できるのか？



「明確ではないが可能性も皆無ではなからう」と語るのは、獣医師の朝比奈征爾氏。その彼が会長を務める超次元パワー研究機関・XPサイエンスが、誰でも不思議な力を

体感できるCDの開発に成功。すでに1万人以上が体験した。今ならそのCDが無料でもらえる。お申込みは24時間案内テープ、

01-20(755)821を
XPサイエンス

中央区八重洲1-8-5-4F
電話0120(3007)315
FAX0120(508)096
での請求も可。

XP東京会議場にて無料講演会を開催中！
詳しくはお電話でどうぞ。

